



SEADSのホームページは  
こちらのQRコードから  
ご覧いただけます。

SEADS研修生は鶴岡市内での新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。  
鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった若者をあたたかく御支援ください。

## 卸売市場へ視察に行きました

研修生はそれぞれが思い描く就農に向けて、研修や地域との交流を通して日々イメージを膨らませています。

SEADSでは、研修生一人ひとりが目指す就農ビジョンの具体化を後押しするため、視察研修として庄内地域のさまざまな農業関係の現場に触れる機会を作っています。9月以降では、楡引地域の果樹農家を訪れたほか、庄内町の新産業創造館クラッセや遊佐町の有機農業実践者などへ視察に伺っています。

10月7日には、三川町にある公設庄内青果物地方卸売市場を視察しました。同市場は庄内5市町で構成する「庄内広域行政組合」が開設している市場であり、庄内はもとより全国各地の野菜や果物、花卉を取り扱っています。当日は朝7時30分からの「野菜の競売(せり)」を見学したほか、市場の歴史や役割についてご説明いただきました。



(公設庄内青果物地方卸売市場)



(説明を聞く研修生)

## SEADS農場での実習の様子

研修生自身の技術向上に繋げる自学の場であるSEADS農場では、自分の作りたい作物やアドバイザーからのおすすめ作物などの栽培に取り組んでいます。

10月に入り、サツマイモをはじめ、カリフラワーやねぎ、里芋、春菊、レタスなどを収穫しました。

収穫した野菜は研修生の夕食に使用され、食卓を華やかに彩っています。



(SEADS農場にて「紅はるか」を収穫中の研修生)

## 収穫した里芋を芋煮にしました



(SEADS特製芋煮)

研修生自らが栽培・収穫したSEADS農場産の掘りたての里芋を使った芋煮が夕食に提供されました。庄内風と内陸風の2種類を食べ比べ、どちらもとても好評でした。

## 研修生の紹介



加藤 圭さん(鶴岡市出身)  
今春、北海道からUターン  
【実習先: 藤島(水稻)、西郷(園芸)】

家業の農業を継ぐにあたり、栽培の基礎をしっかりと身に付けるため入校しました。

将来取り組む作目を学ぶことができ、とても貴重に感じています。